

特別支援学校の整備に関する意見書

全国における特別支援学校の児童及び生徒は、平成27年度までの10年間で、約36,000人増加した。しかし、この増加に対応して特別支援学校の整備が十分に行われていないため、80学級もの大規模校が生じ、普通教室だけでも不足数が約3,600室にも上る。

本区内の特別支援学校も、教室数は十分ではない。東京都も整備を進めているが、障害児等の入学希望者の増加に追い付いていないのが実情であり、一層の対策が求められる。

よって、本区議会は、国会及び政府に対し、特別支援学校の整備に必要な支援を拡充することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成28年12月15日

江東区議会議長 堀川幸志

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
文部科学大臣

} あて